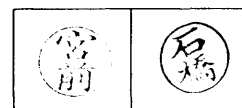


VAA10信頼性試験実績表

平成13年1月30日
コーセル株式会社
アプリケーション開発部



項 番	試験項目	試験条件	判定条件	試験機種とサンプル数(合格数)		
				電圧	VAA10	
				出力	5	12
				入力(AC)		
1	温度サイクル試験 (TC)	(1)-40°C→125°C各30分 (2)200サイクル	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)はんだ付け部にクラックがないこと	100	3 (3)	3 (3)
2	高温高湿バイアス試験 (THB)	(1)85°C, 85%RH (2)定格入力電圧印加 (3)無負荷 (4)500時間	試験前後で電気特性に異常がないこと	100	1 (1)	1 (1)
3	振動・衝撃試験	振動 (1)f=10~150Hz (2)29.4m/s ² (3)周期:3分間 (4)X,Y,Z各60分間	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)はんだ付け部にクラックがないこと (3)外観上著しい損傷がないこと	100	1 (1)	-
		衝撃 (1)294.1m/s ² ,11mS (2)X,Y,Z各1回	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)はんだ付け部にクラックがないこと (3)外観上著しい損傷がないこと			
4	不飽和プレッシャックカ バイアス試験 (USPCBT)	(1)120°C,85%RH,1.7atm (2)定格入力電圧印加 (3)無負荷 (4)100時間	(1)加熱保護回路は正常に働くこと (2)試験前後で電気特性に異常がないこと	100	1 (1)	1 (1)
5	はんだ耐熱試験	(1)260°Cのはんだ槽に15sec浸漬	(1)外観上著しい損傷がないこと (2)はんだ付け部にクラックがないこと	100	1 (1)	-
6	端子折曲げ強度試験	(1)荷重1Kgのおもりをピンにつるし、 本体を左右90度各1回転させる	(1)試験前後で電気特性に異常がないこと (2)端子に異常がないこと	100	1 (1)	-
7	静電気試験	(1)印加電圧 ±8KV (2)定格入力電圧印加 (3)負荷電流 2A	(1)保護回路の誤動作がないこと (2)制御回路誤動作による出力電圧低下 がないこと (3)その他機能の誤動作がないこと	100	1 (1)	-